

事務事業名 掛合総合センター庁舎管理事業		所属部 掛合総合センター	所属課 自治振興課
総合計画体系	政策名 (Ⅰ)みんなで築くまち「協働・行政経営」	所属G 自治振興グループ	課長名 神田直人
	施策名 (05)時代にあった行政サービスの実現	担当者名 竹田 強	電話番号 0854-62-0300 (内線) 4506
	目的 行政機能 意図 公平で効率的なサービスを提供する。	予算科目 会計 款 大事業 大事業 0 1 1 0 0 3 事業名 市有施設等管理事業 項 目 中事業 中事業 0 5 3 0 0 2 事業名 庁舎管理事業	
	基本事業名 (016)公共施設の適正管理		
	目的 行政機能 意図 公共施設を適正に管理する。		

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間	
☐ 単年度のみ	☒ 単年度繰返 (H16 年度～)
☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
掛合総合センター施設(本館、別館、書庫、車庫及び敷地)の維持、修繕及び管理、防犯灯管理業務	

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動						
	27年度実績(27年度に行った主な活動)		28年度計画(28年度に計画する主な活動)				
	・施設・設備管理委託業務等の契約事務 ・維持管理対応、支払事務 ・修繕工事等への対応		27年度実績と同様				
② 活動指標			単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
ア	施設の数	棟	4	4	4	4	
イ	委託件数	件	6	7	8	7	
ウ	職員数(臨時職員も含む)	人	20	20	19	11	
エ							

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	・センター施設(本館、別館、書庫、車庫) ・雲南市民	ア 施設の数	棟	4	4	4	4
		イ 人口(推計人口)	人	40,055	39,472	38,990	38,968
		ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	・事務に支障が生じないために維持する ・各種施設設備の維持及びメンテナンスをする ・維持管理経費の節減を図る	ア 維持管理経費	千円	11,288	11,420	10,997	11,338
		イ 要修繕箇所	件	6	6	3	3
		ウ 修繕済箇所	件	6	6	3	3

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)		② コストの推移		単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
消耗品費等168千円、燃料費231千円、光熱水費1,990千円、修繕工事457千円、通信料37千円、委託料(施設・設備管理)7,436千円、使用料賃借料678千円		事業費内訳	国庫支出金	千円				
			県支出金	千円				
			地方債	千円				
			その他	千円				
			一般財源	千円	11,288	11,420	10,997	11,338
		事業費計 (A)		千円	11,288	11,420	10,997	11,338
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	1			
	延べ業務時間	時間	107	107	107			
	人件費計 (B)	千円	417	416	419			
トータルコスト(A)+(B)		千円	11,705	11,836	11,416			

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
勤務者数が年々少なくなり庁舎執務スペースが広く維持管理については非効率的(特に冷暖房)といえる。 また、現庁舎は昭和38年の建築であり施設についても雨漏り等老朽化が進んでいる。修繕にかかる経費が毎年少なからず発生している現状である。	・庁舎1階フロア清掃(トイレ含む)を委託から週1回勤務者で実施とした。 ・光熱水費節減のためエアコン使用を極力避け、冬はストーブ等を使用。 ・軽微修繕を箇所によっては直営で実施し原材料代に抑えた。	・総合センター庁舎の利用については、空きスペースの有効活用を求める声がある。 ・掛合交流センター建設の検討がされる中、総合センターとの併設により会議室等有効活用等が図れる施設整備建設の意見もある。

